

広報

2016
平成28年



奥出雲



No.138



今月号の主な内容

- 平成28年度奥出雲町成人式 2
- 奥出雲町農業遺産推進協議会の設立 4
- 祝！木次線開業100周年 6
- 国保の被保険者証が変わります 11

わたしたちの町

人口 13,394人
男 6,420人
女 6,974人
世帯数 4,841世帯
9月1日現在(外国人含む)

【三成愛宕祭り(仁輪加)】



全国大会で両校が活躍

横田中男子ホッケー部準優勝
仁多中男子ホッケー部第三位

8月20日から22日まで秋田県で開催された第46回全日本中学生ホッケー選手権大会において、横田中学校男子ホッケー部が準優勝、仁多中学校男子ホッケー部が第三位入賞という輝かしい成績をおさめられました。

大会報告会が8月24日、役場横田庁舎前で行われ、保護者や多くの町民が駆けつけ選手の活躍を称えました。

横田中の二澤未来也主将、仁多中の錦織稜英主将がそれぞれの戦績を報告し、両校を代表して横田中学校の勝部克己校長が「苦しい戦いの中でも監督、コーチの指示をよく聞き、お互いに声を掛け合ったことが今回の結果につながった」と大会を振り返りあいさつされました。



平成28年度 奥出雲町成人式

奥出雲町成人式が8月15日、カルチャープラザ仁多で開催され、新成人が大人としての新たな一歩を踏み出しました。

今年成人式を迎えたのは、平成8年4月2日から平成9年4月1日生まれの町内出身者と在住者176人。式典には、そのうち109人が出席しました。

会場は、同級生との久しぶりの再会を喜び合い、写真撮影をする姿などで賑わいました。



ピアニストの大野浩嗣さん、バイオリニスト沼野朱音さんによる演奏



誓いの言葉を述べる川西竜輔さん

式典では、勝田町長から「郷土奥出雲町はもとより、広く社会に貢献する人材として成長されますよう期待しています。」と新成人にエールが送られました。

新成人を代表して川西竜輔さん（三成）が「すでに職業に従事している人や、学業に励んでいる人など、立場は様々ですが、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上心を持って前進する覚悟しております。」と新成人としての決意を述べられました。

奥出雲の魅力伝える連携協定を結ぶ

山陰両県や首都圏で飲食店チェーンを展開している（株）かばはうすが、東京都内に「奥出雲」をテーマにした新店舗を出店されることを機に、8月16日、町と「奥出雲の魅力伝える連携協定」を結びました。

新店舗では、仁多米をはじめとする奥出雲の食材を使った料理の提供や奥出雲の魅力伝えるブースを設け、観光情報発信や特産品販売を行い、両者が協力・連携して地域交流の発展を目指します。

来年1月のオープンに向けて、新店舗の名称や奥出雲の伝統料理、アイディアの料理などを町民の皆さんから募集し、地元企業や生産者の方々など、町民の皆さんと一体となって奥出雲の魅力を発信していきます。

今後の予定

- 店舗の名称募集
9月30日(金)まで
問合せ：かばはうす
- 伝統料理、アイディア料理の募集
問合せ：役場地域振興課



(株)かばはうす松田幸紀社長（左）と勝田町長



三昼夜にわたるたたら吹き

世界農業遺産、日本農業遺産の認定に向けて

～奥出雲町農業遺産推進協議会の設立～

奥出雲町のたたら製鉄に由来する資源循環型で持続可能な農業システムを世界農業遺産（GIAHS）、日本農業遺産として認定を受けるため、8月30日、「奥出雲町農業遺産推進協議会」が設立されました。

奥出雲地域では、古くからたたら製鉄による鉄づくりが盛んに行われ、鉄穴流しによる農地の開拓や山林の輪伐、焼畑などによって、現在の農業や林業、畜産業の基礎をつくりあげました。

本町の代表的な特産物である仁多米やソバ、椎茸、奥出雲和牛の4つをキーワードに据えて、たたら製鉄に由来する農業システムの価値を整理して、平成29年度以降に農林水産省へ申請する予定です。

設立会議では、農林水産省中国四国農政局農村振興部の田井浩朗農村環境課長から「認定にあたって、地域農業を将来に継承し、発展させることが求められる。また、農業システムの保全に向け住民の理解と協力が不可欠である。」と話がありました。

今後、地域の関係団体、農林業関係者の代表らで構成する推進協議会委員により、認定申請の内容等の検討を行っていきます。



たたら製鉄の歴史が生み出した奥出雲町の特産物

奥出雲病院で医療見学体験会・インターンシップ

8月8日、17日から19日にかけて横田高校生の希望者を対象に、町立奥出雲病院で医療見学体験学習会・インターンシップが開催されました。

これらは、医療職の将来的確保などを目的に開催されており、体験学習会に12名、インターンシップに1名が参加しました。

体験学習会では、生徒が白衣などに着替えて、入院患者の食事や車椅子の介助、検査機器の取扱いや電子カルテの操作などを体験し、最後に生徒全員でBLS（一次救命処置）研修を受けました。また、インターンシップで理学療法士を希望した生徒は、「ただリハビリをするのではなく、患者様に寄り添ったコミュニケーションをとって、地域の方々との繋がりがとても大切だと分かった。この体験を自分の将来に活かしていきたい。」と改めて自分の進路を見つめ直す機会となったようです。



BLS研修の様子

四国四郡市総合体育大会

8月7日、岡山県新見市を会場に第66回四国四郡市総合体育大会が開催され、仁多郡選手団は10競技に約200名参加しました。結果は左記のとおりでした。

順位	郡市	得点
優勝	岡山新見	62点
準優勝	広島庄原	43点
第三位	鳥取日野	38点
第四位	鳥根仁多	33点

日本遺産

連載その1..日本遺産とは

今年4月25日、文化庁から認定を受けた日本遺産「出雲國たたら風土記」鉄づくり千年が生んだ物語」は、安来市、雲南市、奥出雲町の3市町に根付く、たたら製鉄に育まれたこの地域の風土を象徴する物語です。

今月号から数回にわたって、3市町の広報紙の合同企画として、その物語をご紹介します。初回である今月号では、日本遺産とはそもそもどのようなものか、ご説明します。

日本遺産とは

日本遺産は、地域の歴史的な魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリー（物語）のこと。歴史的な経緯や地域の風習に根ざし、世代を超えて受け継がれている伝承等が含まれていることが重要視されます。日本遺産認定は、世界に誇る日本の伝統・文化として国からお墨付きをもらったということになります。

出雲國たたら風土記

鉄づくり千年が生んだ物語

出雲國たたら風土記 ストーリー概要

日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」で繁栄した出雲の地では、今日もなお世界で唯一たたら製鉄の炎が燃え続けています。たたら製鉄は、優れた鉄の生産だけでなく、原料砂鉄の採取跡地を広大な稲田に再生し、燃料の木炭山林を永続的に循環利用するという、人と自然とが共存する持続可能な産業として日本社会を支えてきました。

また、鉄の流通は全国各地の文物をもたらし、都のような華やかな地域文化も育みました。

今もこの地は、神代の時代から先人たちが刻んできた鉄づくり千年の物語が終わることなく紡がれています。

問合せ

鉄の道文化圏推進協議会

<http://tetsunomichi.gr.jp/>



木次線開業 地域とともに100年の歩み

JR木次線は大正5年10月、箴上鉄道(株)として宍道～木次駅間が開業してから、本年度100周年を迎えます。地域の重要な公共交通機関として多くの人々、数々の物資を運んできた木次線。一世紀にも渡る歴史の中で、社会情勢の変化に合わせ、木次線もその役割を変えていきました。一方で、列車の運行は脈々と受け継がれ、私たちの暮らしにとってなくてはならないものになっています。今月号では、これまでの木次線の歴史を振り返ります。詳しくは [木次線100周年](#) [検索](#)

木次線のあゆみ

- 1916年(大正5年) 箴上鉄道宍道駅～木次駅間開業
加茂中駅・大東町駅・木次駅開業
- 1921年(大正10年) 幡屋駅開業
- 1932年(昭和7年) 国鉄木次線木次駅～出雲三成駅間開業
日登駅・下久野駅・出雲八代駅・出雲三成駅開業
- 1934年(昭和9年) 箴上鉄道国有化
宍道駅～出雲三成駅間が木次線となる
出雲三成駅～八川駅間延伸開業
亀嵩駅・出雲横田駅・八川駅開業
- 1937年(昭和12年) 八川駅～備後落合駅間延伸開業し全通
出雲坂根駅・油木駅開業
- 1958年(昭和33年) 三井野原駅開業
- 1962年(昭和37年) 南宍道駅開業
- 1963年(昭和38年) 南大東駅開業
- 1987年(昭和62年) 国鉄分割民営化により西日本旅客鉄道が承継
- 1993年(平成5年) 使用車両がキハ120形気動車に統一
- 1998年(平成10年) トロッキ列車「奥出雲おろち号」運転開始
- 2001年(平成13年) 全線に列車集中制御装置(CTC)導入
- 2007年(平成19年) 木次駅～三井野原駅間の各駅の駅名に古事記や日本書紀にちなむ愛称が付く

木次線開業100周年 記念式典・イベント

100周年家畜記念品プレゼント!
・100周年記念入場券
・記念オリジナル
・特別乗車券
※お土産の購入は必ずお忘れなく!
※お土産の購入は必ずお忘れなく!

平成28年
10月8日(土)

場所 JR木次駅・駅前広場周辺
時間 9:30～14:00

記念式典

- 9:20 オープニングセレモニー
- 9:30 記念式典開会
- 10:05 出発合図(木次駅2番ホーム)

ステージイベント

- 10:10 イベント開会
出雲楽友協会演奏
フォトコンテスト表彰式
- 第1部
- 10:30 仁多乃炭太鼓
- 10:50 しまねっこダンス
- 11:00 六子ライブ
- 11:40 木次中学校吹奏楽部
- 12:00 輪音天球(よさこい)
- 豪華賞品が当たる!
木次鉄道部クイズも開催!
- 第2部
- 13:00 地元レンジャーステージショー
- 13:20 三刀屋高校華道部演奏

体験コーナー

10:30-13:00
オリジナル缶バッジづくり
木次線100周年を記念したオリジナル缶バッジを作ることができます。親子でぜひご参加ください!

物産コーナー

10:30-13:00
うなんまめなカリー市
地元の農産加工品からスイーツなど盛りだくさんの物産を前面で販売します。

特別企画

13:30-14:00
「しまね映画祭 2016 in 雲南」
共催企画
「銀河鉄道の夜」上映
宮沢賢治生誕120周年、そして木次線開業100周年を記念して映画「銀河鉄道の夜」を上映します。
会場 木次駅 1階(100円) 入場料 全席自由(60歳以上) / 500円他
TEL: 0854-42-1155

昔懐かしの写真展示

会場 木次駅2階ホール
木次線にまつわる昔懐かしい写真をパネル展示します。

SL「C56108号」一般公開

会場 木次駅 1階(100円) 入場料 全席自由(60歳以上) / 500円他
木次駅より徒歩15分の木次体育館にてSLの展示が楽しめます。

「アートトレイン」展示

会場 木次駅 1階(100円) 入場料 全席自由(60歳以上) / 500円他
子ども達とつくるトロッキ列車アート作品「アートトレイン」の展示をします。列車の姿から想像を膨らまして記念撮影もできます!

木次線の沿革

木次線は山陰本線宍道駅と芸備線備後落合駅を81.9km、全18駅で結ぶ出雲地方唯一の陰陽連絡線です。

大正4(1915)年10月、奥出雲の山林資源開発を主なねらいとして、宍道～木次間21kmの線路建設が着手され、1年の歳月をかけて箴上線の線路建設が完了しました。開通式は、大正5年10月11日に木次駅で行われました。

昭和2年12月には、当町を巡り、山陰と山陽を鉄道で結ぶための鉄道工事が始まります。下久野トンネル(全長2,241m)建設では、地盤が固いために3年以上の難工事になるなど、木次～出雲三成間は5年もの歳月をかけ、昭和7年に開通しました。旧三成村では同年末に盛大な開通祝賀会が行われています。

昭和9年には出雲三成～八川間がそれぞれ開通。当初は大曲経由で旧亀嵩村は通過しない計画でしたが、地元民の強い請願により現在のルートが確立されています。

昭和12(1937)年12月には、八川～備後落合間が開通して芸備線と連絡。急勾配の山々を越える工事手段として、三井野原～出雲坂根間では三段式スイッチバックが採用され、およそ11年もの歳月

はじめ、砂鉄、米、牛馬などの貨物が中心でした。客車3両に対し、貨車は33両もあったと言われています。昭和31年には10万7千トンの貨物運び、ピークを迎えます。車社が進み始めた昭和40年頃より貨物量も減少し始め、昭和57年には貨物列車は全面廃止となりました。また、JR運営初年度である昭和62年には約66万人あった利用客についても、平成7年には60万人、平成22年には概ね半減しており、大変厳しい状況となっています。



出雲坂根駅 冬のちどり号

現在、ワンマン運転の気動車は、通学者や高齢者の生活利用など、沿線における重要な公共交通であり、平成10年4月から運行されている観光トロッキ列車「奥出雲おろち号」は、年間約1万5千人を運ぶ観光資源として観光客を楽しませています。

を掛けて、現在の基となる木次線の姿が完成しました。



C56 三段式スイッチバック

木次線の現状

開業当時、木次線は箴上鉄道(株)により運営されていました。その後、昭和9年に国有化され、日本国有鉄道が事業継承。昭和62年の国鉄民営化以降、現在までJR西日本が運営を行っています。箴上鉄道(株)当時、運搬のメインは島根木炭としての大量出荷をは



キハ02形(昭和30年頃)

これからの木次線

ふるさとのローカル路線として、木次線が私たちの生活や地域の産業に与えてくれた恩恵は計り知れないものがあります。

本年3月22日には、JR西日本米子支社木次鉄道部とともに、沿線自治体、島根県、商工、観光諸団体でつくる木次線開業百周年記念事業実行委員会(委員長・勝田町長)が設立されました。

同実行委員会では、百周年を記念した事業を通じて、利用促進と地域の活性化に繋がる取り組みを進めています。WEBサイト「木次線開業100周年記念特設ホームページ」も立ち上がり、沿線各地でイベントも行われています。来る10月8日(土)には木次駅にて100周年記念式典を開催します。今後も木次線に対する、皆様のご支援、ご協力をよろしく願います。



木次線全線開通50周年記念(昭和62年)

10月は里親月間です
里親になりませんか
 ～ご存知ですか？休日里親～

里親制度とは？

1. 里親の役割

里親とは、さまざまな事情により自分の家庭で生活することのできない子どもたちを、児童福祉法の規定に基づき、実親に代わって、家庭に受け入れ育てる制度です。

2. 里親の種類

◇親族里親

親の死亡・行方不明などの事情により両親に代わって子どもの扶養義務者及び配偶者である親族（祖父母・きょうだい等）が養育する里親

○養育里親

親と一緒に生活できるようになるまで養育する里親
休日・長期休暇のうちで都合のよい日だけ預かることもできます。
 ※研修の受講が必要です
 ※養育する子どもは原則18歳未満

◇養子縁組里親

養子縁組によって、養親となることを希望する里親

○専門里親

特に支援が必要と認められた児童を専門的な知識を持って養育する里親
 ①虐待等により心身に有害な影響を受けた子ども
 ②非行等の問題を有する子ども
 ③障がいのある子ども

3. 里親の養育負担費

子どもの生活費、教育費、医療費などが支給され、子どもが事故にあった場合などの補償もあります。
 また、養育里親（含専門里親）には、里親手当等が支給されます。
 ※養子縁組里親、親族里親には里親手当の支給はありません。

4. 里親の要件等

◎子どもの養育について理解と熱意と愛情を持っていること。
 ※詳細については、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】

出雲児童相談所・出雲地区里親会
 電話 0853-21-0007



全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

松江地方法務局及び島根県人権擁護委員連合会では、女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るため、下記のとおりいつもより相談時間を延長して電話での相談に応じます。

夫やパートナーからの暴力、職場におけるセクシュアル・ハラスメントやストーカー行為などでお困りの方、周りでそういったことを見聞きしたという方はどうぞ電話をかけてみてください。

相談は無料で秘密は守られますので、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

相談ダイヤル 0570-070-810

【期間】平成28年11月14日（月）～20日（日）

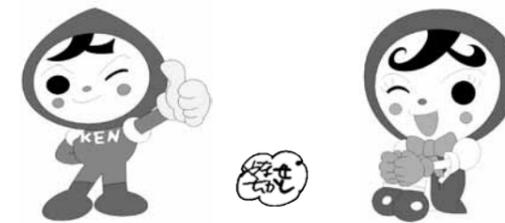
【時間】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後7時
 土曜日、日曜日 午前10時～午後5時

※なお、この期間外でも随時相談に応じていますのでご利用ください。

松江地方法務局出雲支局 電話 0853-20-7732
 平日 8時30分～17時15分

【相談員】法務局職員又は人権擁護委員

【問い合わせ先】町民課町民グループ 54-2510 有線31-5105



人権イメージキャラクター
 人KENまもる君&人KENあゆみちゃん

島根県地球温暖化防止活動推進員募集のお知らせ

島根県では、地域で市町村等と一緒に地球温暖化防止の活動や、普及啓発をしていただく「島根県地球温暖化防止活動推進員（第8期）」を募集しています

●応募要件 次の要件すべてに該当する人

- ① 地球温暖化防止に向けた活動の推進に熱意と識見を有する人
- ② 県内に在住し、在学し、又は在勤する人
- ③ 市町村、市町村の地域協議会、島根県地球温暖化防止活動推進センター、島根県が行う施策に協力して、実行できる人

※現在、推進員として活動している方は別途意向確認を行います

●活動内容（例）

- ① 自らの地域で学習会などの活動を企画・実施する
- ② 市町村等が企画する学習会などで話をする
- ③ 市町村、地球温暖化防止活動推進センター、島根県等の普及啓発に協力する 等

●応募の締切 10月31日（月）

●問い合わせ先 島根県環境生活部環境政策課 低炭素・循環型社会推進スタッフ
 電話 (0852) 22-6237

●応募用紙入手場所及び提出先

奥出雲町役場 仁多庁舎 町民課（電話54-2510 有線31-5105）
 横田庁舎 税務課（電話52-2674 有線20-4102）



～高齢者生活交通サポート事業～



自家用車を保有していないため、公共交通や他者の協力を得ないと外出ができない高齢者の方へ生活交通サポート利用券を交付することで、外出における負担を軽減し、日常生活の利便性の向上をはかります。

【対象者】

- ①単身世帯に属する70歳以上で、自らの交通手段を持たない方
- ②世帯員全員が自らの交通手段を持たない世帯に属する70歳以上の方
- ③非課税世帯に属する70歳以上で、昼間に病院への通院等のための交通手段を持たない方
- ④世帯に自家用車があり普段は交通手段があるが、運転する方の入院等で一時的に外出が困難となる70歳以上の方（運転する方の入院期間中のみ対象）
- ⑤運転免許証を自主返納した方（警察署で交付される運転免許証取り消し通知書が必要）

【生活サポート利用券の交付について】

- * 町内のタクシー、バス、宅配サービスを利用するときに使用できます。（釣銭は支払えません）
- * 利用券には利用期間があります。毎年10月1日から翌年10月31日までとなります。
- * 対象者の区分によって交付枚数が決まっています。

【利用できる業者】

- ☆バス：奥出雲交通（株）
- ☆タクシー：アイタクシー、簸上タクシー、たたらタクシー
- ☆宅配サービス：仁多ショッピングセンターサンクス（店頭での買い物の配達）
横田ショッピングセンター蔵市（店頭及び電話注文での配達）
- ☆テレビ電話による宅配サービス事業：安部屋商店、阿井食品センター

【申請先・相談窓口】

- ・奥出雲町福祉事務所（役場仁多庁舎）
電話：54-2541 有線：31-5371
- ・地区の民生委員
ご自身の担当民生委員がわからない場合は、奥出雲町福祉事務所へご連絡ください。



【見本】

生活交通利用券 No.1234
¥200
平成29年10月31日まで有効
奥出雲町

10月は 臓器移植普及推進月間
骨髄バンク推進月間
10月10日は 目の愛護デー

マスコットキャラクター
* まごころぼ *



移植医療は、医療者と患者さんだけではなく、第三者の方からの善意によるご提供から成り立っています。

『提供したい』『提供したくない』どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。大切な意思を表示し、ご家族でお話しましょう。

臓器提供の意思表示は、臓器提供意思表示カード、運転免許証・健康保険証・個人番号カードの意思表示欄に記入できます。

お問い合わせ



出雲市塩冶町223-7
しまねまごころバンク
Tel. (0853) 22-2556

国保の被保険者証が 10月1日から変わります

平成28年10月1日からお使いいただく国民健康保険の被保険者証を、9月9日頃に各加入世帯に簡易書留郵便で送付を開始しています。

新しい保険証は、えんじ色です。詳しくは、被保険者証と一緒に送りする文書でご確認ください。

お問い合わせ

健康福祉課医療介護
保険グループ
有線 31-5121
5123
TEL 54-2511

今年は、いつもと違う文化祭

第12回奥出雲町芸術文化祭

【開催期日】平成28年10月15日（土）～11月20日（日）

10月のイベント

- 15(土)～16(日) 作品展示（町民体育館）
- 16(日) 体験ワークショップ（町民体育館他）
三成地区文化祭
民俗芸能交流会（横田コミセン）
- 23(日) しまね映画祭in奥出雲
お話ちょんぼしの「ストーリーテリング」
- 30(日) 奥出雲人と歩く知られざる日本遺産
布勢地区文化祭

問合せ 奥出雲町教育委員会社会教育課内
奥出雲町文化協会事務局
☎(0854)52-2680 有線:20-4262

～開催期間中～
※町内小学生の絵画作品を展示する
"まちなかアートギャラリー展"
※まちなかライブラリー
(奥出雲町立図書館)開催

ヘルスメイトさんの栄養満点「みそ汁」付き
-数量限定-

10/23 しまね映画祭in奥出雲
カルチャープラザ仁多 3F大集会室
13:30～はなちゃんのみそ汁
15:40～ふたりの桃源郷（テーマ映画）
日券 (前売)一般:1,000円 高校生以下:500円
(当日)一般:1,200円 高校生以下:600円

10/30 奥出雲人と歩く知られざる日本遺産
～たたら風土記探訪～

《案内人》高尾昭浩
《定員》20名(定員になり次第締切)
《参加費》300円(JA保険料含)
《集合場所》役場横田庁舎玄関前
《出発時間》13:30





確認じゃ！2つの給付金。

平成26年4月に実施した消費税率引上げに伴う、所得の少ない方への影響を緩和します。

平成28年度 臨時福祉給付金

1人につき3千円

平成28年度分の住民税が非課税の方(課税者の被扶養者や生活保護の受給者等を除きます)

一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない年金受給者の方を支援します。

障害・遺族年金 受給者向け給付金

1人につき3万円

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給している方
※「高齢者向け給付金」の受給者を除きます。

※両方の支給対象者に該当する方は、2つの給付金を受給できます。ただし、『高齢者向け給付金』を受け取った方は、『障害・遺族年金受給者向け給付金』は受給できません。

● 申請期間

平成28年10月3日(月)～平成29年1月31日(火)

● 申請方法

2つの給付金は、平成28年1月1日に住民票があった市区町村に申請してください。奥出雲町では、平成28年1月1日時点において奥出雲町に住民票があり、対象と思われる方に、9月末に申請書類を送付します。申請書に必要事項をご記入のうえ、必要書類を添えて返信用封筒により申請してください。役場窓口でも申請を受付けます。

● 受付窓口

役場 仁多庁舎 1階 福祉事務所
横田庁舎 1階 税務課

● 問い合わせ

福祉事務所 ☎0854-54-2541 有線31-5373

給付金をよそおった「振り込め詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意ください。

障がい者の運転免許取得費用の一部を助成します

【対象者】

町内に居住地を有する方で、運転免許試験の受験資格を有し、かつ、就労等社会活動へ参加するために運転免許を取得しようとする次のいずれかに該当する方です。

- ①身体障害者手帳の障害等級1～4級を所持している方
- ②療育手帳を所持している方

【助成金の額】

自動車運転免許取得に要した費用の3分の2以内。(1人あたり10万円を限度)

※費用とは：入所料、教材料、適性検査料、教習料、検定料、仮免許申請料、その他必要な経費です。

【申請方法】

申請を希望される場合は、運転免許の取得前または取得後6ヶ月以内に申請書に対象者が交付を受けている手帳を添えて申請してください。申請内容を審査し、支給の可否を決定します。支給決定を受けた場合は、改めて運転免許取得後に運転免許証の写し、費用の額が明らかな領収書を添えて提出してください。

【申請窓口】

奥出雲町福祉事務所 電話：54-2541 有線：31-5375

障がい者の自動車改造費用の一部を助成します

重度身体障害者が自立した生活、社会活動への参加及び就労に伴い、自動車の改造が必要な場合に、要する経費を助成することで社会復帰の促進を図ります。

【対象者】

町内に居住地を有する方で、次のいずれにも該当する方です。

- ①身体障害者手帳：上肢機能障害、下肢機能障害または体幹機能障害の1級または2級を所持する方
- ②自動車運転免許証を有する方
- ③就労等に伴い、自らが所有し運転する自動車の操向装置(ハンドル)、駆動装置(アクセル及びブレーキ)等の一部を改造する必要がある方
- ④助成金を支給する月の属する年の前年の所得金額(各種所得控除後の額)が、当該月の特別障害者手当の所得制限限度額を超えない方

【助成金の額】

1件あたり：10万円を限度(1車両1回限り)

【申請方法】

申請を希望される場合は、自動車の改造前または改造後6ヶ月以内に申請書に次の提出書類を添えて申請してください。申請内容を審査し、支給の可否を決定します。支給決定を受けた場合は、改造に要した費用が明らかとなる領収書を提出してください。

○提出書類

- ・身体障害者手帳・運転免許証の写し・自動車検査証の写し
- ・改造を行う業者の見積書(改造箇所及び改造経費を明らかにしたもの)
- ・対象者の属する世帯の前年分所得金額が確認できる書類

【申請窓口】

奥出雲町福祉事務所 電話：54-2541 有線：31-5375

オータムジャンボ 5億円
 この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
 1等・前後賞合わせて (1等3億円・前後賞各1億円) 1枚 300円
 お買い求めはお近くの販売所で
発売期間 9/26(月)~10/14(金)
 公益財団法人 島根県市町村振興協会

みんなの掲示板

無料法律相談所の開設

10月1日「法の日」の行事として無料法律相談所を開設します。土地、建物、金銭の貸し借り、公害、交通事故、夫婦親子、相続及び少年非行などの法律問題について、島根県弁護士会所属の弁護士3名がお伺いします。

◆日時
 10月19日(水) 10時~12時
 13時~15時
 ※受付は9時半~14時半まで

◆場所
 雲南簡易裁判所
◆問合せ
 雲南簡易裁判所
 ☎0854・42・0275

◆日時
 10月5日(水) 10時~16時
◆場所
 雲南市三刀屋交流センター
◆相談内容
 相続遺言・権利義務・事実証明・法人設立・農地法許可・建設業許可等
◆申し込み
 相談希望のある方は、住所・氏名・電話番号・相談事項を左記にご連絡ください。できるだけ9月20日~30日の間にお願いします。

◆問合せ
 島根県行政書士会雲南支部
 (宮崎行政書士事務所)
 ☎0854・45・2847

く口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の9月分の口座振替は9月30日(金)です。
 今回の振替は次の13項目です。

- 国民健康保険税(第6期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 簡易水道使用料
- 下水道使用料
- 保育料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 訪問看護利用料
- 介護サービス利用料
- 介護老人保健施設利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共・農集合併)について

○使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出を提出して下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

新着図書案内

今月のピックアップ

『コンビニ人間』 村田 沙耶香 著 文藝春秋 刊
 第155回芥川賞受賞作。
 36歳未婚女性、古倉恵子。
 オープン当初からスマイルマート日色駅前店で働き続け、変わりゆくメンバーを見送りながら、店長は8人目だ。日々食べるのはコンビニ食、夢の中でもコンビニのレジを打ち、清潔なコンビニの風景と「いらっやいませ!」の掛け声が、毎日の安らかな眠りをもたらしてくれる。
 仕事も家庭もある同窓生たちからどんなに不思議がられても、完璧なマニュアルの存在するコンビニこそが、私を世界の正常な「部品」にしてくれる――。
 現代の実存を問い、正常と異常の境目がゆらぐ衝撃のリアリズム小説。(出版社紹介より記載)

カルプラ仁多図書室

『東京會館とわたし』 上・下	辻村 深月 著	『ロケット・ササキ』	大西 康之 著
『英雄の条件』	本城 雅人 著	『あしたの君へ』	柚月 裕子 著
『認知症がとまった!?!』	山本 朋史 著	『九十歳。何がめでたい』	佐藤 愛子 著
『時短・かんたん、賢い掃除のコツ』	マガジンハウス編	『スマホ断食』	藤原 智美 著
『絵本眠れなくなる宇宙のはなし』	佐藤 勝彦 作	『お化けの迷路』	香川 元太郎 作
『おばけマンション』	鈴木 翼 文	『いそあそびしようよ!』	はたこうしろう 文
『綾瀬はるか「戦争」を聞く』	TBSテレビ 編	『あーといてよあー』	小野寺 悦子 ぶん

10月の休室日
 月曜、祝日
 28日【月末休室】

横田コミセン図書室

10月の休室日
 日曜、月曜、祝日
 28日【月末休室】

さくらおろち湖祭り2016

尾原ダムさくらおろち湖ボート競技施設周辺で10月16日、今年もさくらおろち湖祭りを開催します。

当日のステージでは、三刀屋高校吹奏楽部の演奏をはじめ、演歌ショー、仁多乃炎太鼓、奥出雲神楽などが会場を盛り上げます。また、20店以上のお店が並ぶほか、パトカーやハシゴ消防車の展示、レガッタ・カヤックの体験会と、ランバイク、ペットボトルロケット製作体験など盛りだくさんの内容となっています。

また、前日15日には打ち上げ花火を予定しております。皆さまお誘いあわせの上ぜひご参加ください。



東京仁多会会員募集のお知らせ

東京仁多会は、会員の相互の親睦を深めるとともに、郷土の繁栄に寄与することを目的とし、東京都並びに関東周辺に居住する仁多郡出身者及び、仁多郡に縁故ある者が組織している会です。

毎年11月に開催している総会・懇親会では、東京都並びに関東周辺に居住する仁多郡出身者及び奥出雲町から、合わせて100名以上の出席者が旧交を温めるとともに、郷土の話題に花を咲かせています。

関東圏にお住まいのご親族、ご親戚の方にこの会をご紹介いただき、入会をお勧め頂きますようお願いいたします。

連絡先 東京仁多会事務局 内田義美
 住所：八王子市南陽台3-19-4
 電話：042-674-1486
 FAX：042-674-1486

10月の行事予定

1	土	古紙回収(八川、馬木)	16	日	第12回奥出雲町芸術文化祭オープニング 三成地区文化祭 さくらおろち湖祭り2016(ボート競技施設周辺)
2	日		17	月	胃がん検診・腹部エコー検査(亀嵩公民館) 健康・栄養相談日(奥出雲健康センター)※栄養相談は要予約
3	月	秋の環境美化活動 子宮頸がん検診(奥出雲病院) こころの健康相談日(奥出雲健康センター)	18	火	大腸がん検診(三沢公民館、上鴨倉、上鞍掛)
4	火	胸部CT検査(横田地域) 胃がん検診・腹部エコー検査(三沢公民館)	19	水	結核・肺がん検診(三成・三沢)
5	水		20	木	結核・肺がん検診(亀嵩・三成) 7,8ヶ月児健診(H28年2月・3月生) 10,11ヶ月児健診(H27年11月・12月生)
6	木	1歳6ヶ月児健診(H27年2月・3月生)	21	金	出張年金相談(役場横田庁舎) 結核・肺がん検診(阿井)
7	金	出張年金相談(役場仁多庁舎) 乳がん検診(仁多地域)	22	土	古紙回収(三成、亀嵩)
8	土	古紙回収(布勢、阿井、三沢) 木次線開業100周年記念式典・イベント(JR木次線)	23	日	しまね映画祭in奥出雲 日曜納付相談(横田庁舎)9:00~12:00
9	日	第100回記念仁多郡陸上競技大会(三成陸上競技場) 結婚相談所(社協仁多事務所)10:00~12:00	24	月	子宮頸がん検診(奥出雲病院)
10	月	体育の日	25	火	胃がん検診・腹部エコー検査(あいコミュニティセンター)
11	火	大腸がん検診(亀嵩公民館、中湯野、郡、大内原) 胃がん検診・腹部エコー検査(横田コミュニティセンター) 結婚相談所(社協仁多事務所)10:00~12:00	26	水	
12	水		27	木	オレンジカフェ(永生クリニック)
13	木		28	金	乳がん検診(仁多地域)
14	金	乳がん検診(仁多地域)	29	土	
15	土	奥出雲町芸術文化祭「おかかるフェスタ」開催 ~11月20日 第10回奥出雲病院祭 古紙回収(鳥上、横田)	30	日	布勢地区文化祭 奥出雲人と歩く知られざる日本遺産~たたら風土記探訪~
			31	月	

10月17日~10月23日は 行政相談週間

国の役所等の仕事について、
お困りごとがありましたら
お近くの行政相談委員に
ご相談ください。

